農業と醸造
震災からの歩み

株式会社　カトウファーム

K-FARM

©Kato Farm

Yellow Beer Works

株式会社カトウファーム

２００９年８月に夫婦で脱サラし就農

２０１５年１２月に法人化

基本的にには稲作中心の生活。
震災後、様々な出会いによって地域や農業の未来を考えるようになった。

B-eat JAPANという団体を立ち上げ、海外でのイベントを開催したり、
デニム製品を作ったり、農業や食、地域や環境などをテーマにチャレンジをしています。

２０２０年にビールの醸造所、お店をオープンしました。

農業を始めたきっかけ

大規模農業を営んでいた祖父母が高齢になり、こんな規模
　やりきれないと相談された

私たちは社会に疲れ、逃げるように脱サラをし就農

東日本大震災で避難

全量全袋検査

恩返しをしたい

おむすび 屋

海外でのイベント

ファーマーズデニム

市内最大規模

天のつぶ
カトウファーム

もち玄米おこわ

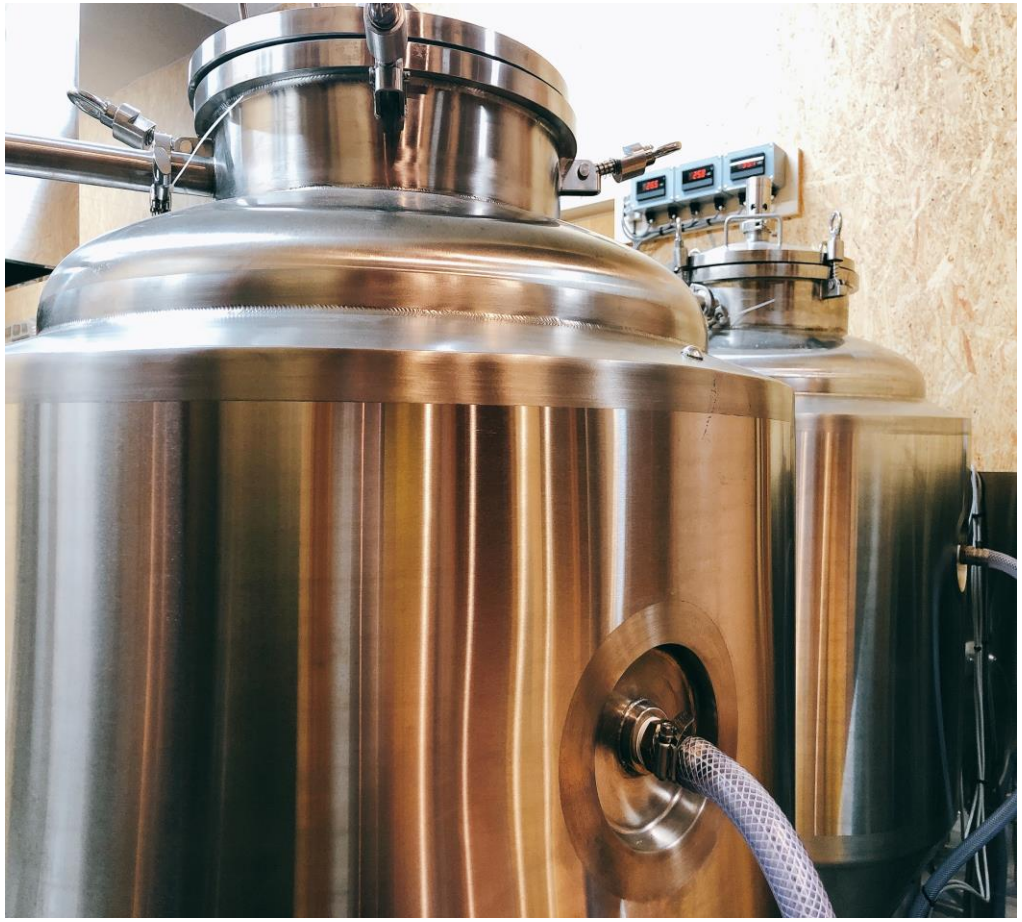
ONE
ONE
[わん]
天のつぶ

KATO
FARM

野菜たち

南相馬ビールプロジェクト

醸造タンクと量り売り



缶ビール

直営店

Yellow Beer Works
OPEN
11:30～14:00
15:00～22:00
おむすび3種 ¥920～
平日限定
おむすびBOX ¥550
クラフトビールは10種類！
Sサイズ ¥400～
ジリッとカルボライス ¥800
あれパスタ
トースト ¥400
2名様からお出しします！
どうぞご利用ください

将来のビジョン

農業→農業に関わる人を増やし、
　　経済も心も豊かな農業者を育てる

醸造→５０年先まで続け、地元では誰もが知る酒造メーカーとなる